

平成 26 年 10 月 17 日

各 位

電気化学工業株式会社

糸魚川市での新水力発電所起工式開催について

電気化学工業株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉高紳介、以下「当社」）は、10月15日、新潟県糸魚川市において新規水力発電所である「新青海川発電所」の起工式を執り行いましたのでお知らせ致します。

式典には、森新潟県副知事、小川新潟県議会議員、米田糸魚川市長をはじめ、地元橋立区、建設工事を担当する清水建設、奥村組ならびに当社関係者が出席し執り行われ、当社社長の吉高より「当社は2015年に創立100周年を迎えます。現在水力発電設備を合計15ヶ所、最大出力約11万kW保有していますが、創立100年の節目に次の世代に残すべく、新たな発電所建設の可能性を調査・検討の結果、この青海川の上流が最も有望であるところから、約50年ぶりに新たな水力発電所の建設を決定しました。水力発電は安定したクリーンエネルギーであり、寿命は100年以上とも言われています。当社は、資源の有効活用に努め、環境に配慮した企業活動を通して、社会貢献を果たしてまいります。また『自然との共生』、『工事の安全』を最優先に建設工事に当たっていただきたい。」と挨拶しました。



<起工式で挨拶する吉高社長>



<発電所建設工事概要について説明を受けられるご参列の皆様>

当社は創業以来の事業であるカーバイド、石灰窒素を始めクロプロレンゴムに至る石灰・カーバイド系の事業を現在でも基盤事業として展開しており、採掘権を有する豊富な石灰石に加え、水力を主体とする自家発電が競争力の源泉となっています。

平成25年4月10日に経営計画「DENKA100」の戦略見直しにて発表したとおり、更なる石灰・カーバイド系事業の将来に向けた基盤強化を図るべく、平成26年1月20日に次の100年に向けた取り組みとして新規水力発電所の建設を発表しております。

[新規水力発電所の概要]

- (1) 名称：新青海川発電所
- (2) 設置場所：新潟県糸魚川市内 既設青海川発電所の上流
- (3) 最大出力：約8,000kW
- (4) 送電開始：平成30年4月予定
- (5) 投資額：約70億円



以上

【本件に関する問い合わせ先】

電力部 03-5290-5518